

港南区協働による地域づくり推進協議会

設立趣旨

港南区では、自治会町内会役員や行政委嘱員をはじめとする多くの地域活動者が『明るく元気ひまわり港南』のキャッチフレーズのもと、日々様々な活動を続けています。

超高齢社会の到来や大規模災害への備えが進む中、自治会町内会など身近な地域における絆や支え合いの重要性が再認識され、各地域で具体的な取組が進められています。

また、今年の3月に港南区連合町内会長連絡協議会、港南区社会福祉協議会、港南区役所で開催した「元気な地域づくり推進フォーラム」において、「『協働による地域づくり』を進めることで目指す港南区の姿」を区民の皆様との間で共有をさせていただきました。

具体的な区の姿としては、

- 自分たちが暮らす地域に愛着を持ち、次世代につなげる「ふるさと港南」を実感している。
- 防災減災や地域防犯、見守り・支え合いなどの活動が全地区で行われ、向こう三軒両隣に「お互いさま」の関係ができ、「安全で誰もが安心して暮らせるまち」になっている。
- 区民が地域の活動や健康づくりなどに取り組み、超高齢社会の中でも一人ひとりが元気に暮らせるまちになっている。
- 地域と行政が一緒になって、より良い地域づくりの実現に向け協働の取組が進んでいる。

以上の4項目の実現を目指し、区内で活動する各団体が自治会町内会の中での連携・協力を密にし、身近な地域での活動をより一層推進する必要があります。

そこで、区内で活動する団体の代表者と行政が一堂に集い、話し合い、ともに取り組んでいくために、「港南区協働による地域づくり推進協議会」を設置いたします。

平成26年7月8日

港南区協働による地域づくり推進協議会 設立発起人

港南区連合町内会長連絡協議会 会長 藤田 誠治

港南区社会福祉協議会 会長 長 信男

港南区民生委員児童委員協議会 会長 五十嵐輝子

港 南 区 長 齊藤 貴子